春の南青山で、様々なインド古典舞踊のソロ作品をご覧いただく舞踊祭



2017 Apr. 10 (mon) / 11 (tue) at M

<インド古典舞踊 ソロアクト2017>

日時: 2017年4月10日(月)·11日(火)

18:00開場/19:00開演

場所:南青山MANDALA

料金: 一公演 2.500円+1drink別オーダー

出演:

入野智江ターラ (クーリャッタム)

巽 幸恵 小田切淳子 宮本 博(バラタナティヤム)

村上幸子 桐山日登美 (オリッシー)

佐藤麻衣子(モヒニアッタム)

黛朋子 (クチプディ)

浮花 (カタック) / 指原一登 (タブラ) &平川 麦 (サロード) ※順不同 会場MAP

T107-0062 港区南青山3-2-2 MRビル1F

Kadamb Japan

交通: 銀座線「外苑前」駅 1A出口より徒歩5分、 外苑西通り沿い右手。



下記、または出演者へご予約の上お越し下さい。

www.atsukathak.com Tel: 080-1330-5859

ご清算は当日会場にて承ります。

mail: atsukathak@gmail.com

Mandala Minamiaoyama

主催・問:カダムジャパン 080-1330-5859/atsukathak@gmail.com/www.atsukathak.com | マンダラ南青山



Indian Classical Dance Solo Act 2017

インドの大地に古より踊り継がれる種々の古典舞踊。静かな情熱をもってこの奥深い伝統芸能の世界に身をささげる舞踊家たちの息づかいを、春の南青山でじっくり堪能する舞踊祭です。 表情豊かに上演されるヒンドゥーの神々の喜怒哀楽の物語や、リズミカルな足の鈴音に耳を傾けるうちに不思議と心が解放される感覚を味わいにいらしてください。

4/10 DAY1 /START 19:00



平川麦

'03よりコルカタ (インド) にてサロードを始め、'05よりPt.Tejendra Narayan Majumdar氏に師事。

指原一登

タブラを、Pt.Anindo Chatterjee、 Anubrata Chatterjee、U-zhaan氏 に師事。



涇龙

Kat

インド・ラジャスタンの民族舞踊カルベリアダンスや宮廷 舞踊グマールなどを経て、2013年に訪れた北インドでカ タック舞踊に魅力される。Hemant Devaraに2ヶ月のカ タックレッスンを受け、帰国後2014年より前田あつこ(ラ クナウ流派)に師事。 "Kadamb Japan" にて研鑚を積む。



子11

Kathak

小田切湞子



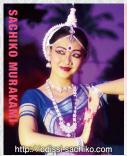
95年 初渡 印。2007年 よ りPadma Shri Guru Chitra Visweswaranに師事。定期的に渡印し研鑚を重ねている。 チェンナイでのダンスフェスティバル、タミルナードゥ州のシヴァラトリーフェスティバル、日本・インドでのソロ公演、寺院奉納舞、大使館イベント出演等。他に絵画・インスタレーション・写真等とジャンルを超えたコラボレーションでも幅広く活動中。ChidambaramJAPAN主宰。



佐藤麻衣子

Mohiniyattam

2012年3月よりモヒニアッタムを習い始める。2012年ナマステインディアに初めて参加し、その後ナマステインディア、インド大使館でのさくらフェスティバル等多数参加。2013年より丸橋広実モヒニアッタム舞踊団員として、丸橋広実の公演に毎年出演している。2015年9月にはケララ州に短期滞在し、Aparna Murali師よりモヒニアッタムを学ぶ



村上幸子

Odissi

東インド・オディッシャ州にある有名校ORISSA DANCE ACADEMYに てPadmashree Late Guru Gangadhar Pradhanに師事。師の指導のもとSmt. Rojalin Mohapatraより現在もどんどん発展していくオリッシーを学ぶ。以後毎年短期留学を繰り返し更に研鑚を積む。現在インド・日本の各地にて公演活動を行うと共に後進の育成にも努める。15年インドまるごと総合学校Odissi Dance Centre ODC創設。

4/11 DAY2 /START 19:00



貸 朋子

Kuchipudi

藤田雅子バレエ研究所にてクラシックバレエを10年間習った後、日本舞踊(花柳流)を7年間習う。ヨガを始めたことをきかっけにインドの文化に興味を持ち、南インド古典舞踊「クチプディ」に出会う。2015年より、クチプディを渡辺桂子氏に師事。クチプディ特有の速いステップを体得することと、ドラマティックな要素を表現することに日々取り組んでいる。



桐山日登美

Odissi

95年より野中ミキにオディッシィを学び、105年に「マンチャ・プラベーサ(デビュー公演)」を行う。以後、「チャラナカマラ」を立ち上げ、オディッシィの指導をはじめる。 インドではグル・ラマニ・ランジャン・ジェナ、クムクム・ラルに指導を受ける。 ヨーガやフェルデンクライス・メソッドにも取り組み、しなやかなオディッシィの体現を目指す。 108年より 語りや歌を取り入れ、新たな表現グループ「むゆうじゅ」を結成。京都精華大学美術学部卒業。



宮本 博

Bharatanatyam

日本では数少ない男性パラタナティヤムダンサーでありコンテンポラリーダンサー、振付師、インストラクターとして活躍中。 バラタナティヤムは20年に亘り在住していたトロントでHari Krishnan(2003~2013)に学び、'13年日本帰国後より山元彩子に師事し現在に至る。ニューデリーのダンサー Novtej Joharとのコラボレーション作品'Mango Cherry Mix'がタイム・アウトマガジン(ニューデリー版)で'09年のベスト3に選ばれる。



巽 幸恵

Bharatanatyam

93年櫻井暁美氏にインド舞踊を学び始め、'97年渡印より Prof.C.V.Chandrasekhar氏に師事。同年チェンナイの芸術学 院Kalakshetraにて公演 行う。'01年より異知史と岐阜に拠点 を置き、ソロ・夫婦デュオを組む。渡印を重ねつつ、日印各地 で舞踊公演や奉納舞踊を行うほか、小中学校での国際理解学習 講師や教室指導を行う。映像や料理なども交え南インドの魅 力を伝えている。誰もが楽しめるインド舞踊を目指して活動 中。Bharatanatyam Dance Unit [Satya Santosha] 主宰。



入野智江ターラー

Kutiyattam

幼少より音楽に親しみ94年より南インドケーララ州を訪れサンスクリット古典劇の研鑚に励む。日本で唯一の演者として活躍中。伴奏打楽器のミラーヴの演奏と普及も行う。ムリダンガム、イダッキャなど南インドの伝統打楽器の演奏家として、また「東京楽竹団」創立メンバーとしても舞台活動する。アビナヤラボ主宰。JML音楽研究所、南インド芸能クラス講師。

伴奏 (壷型太鼓ミラーヴ): 岩田豊美



北インド古典カタック舞踊 "カダムジャパン"10周年記念公演

アムルート・マンタン#10 2017/10/11(水)

伝承ホール(渋谷文化総合文化センター)

Kadamb Japan Lesson Information 毎週土曜日 11:00-13:00 at スタジオワークル 渋谷

> atsukathak@gmail.com www.atsukathak.com

